



境川緑地基本計画ワークショップ だより

第4号

『緑地のプランを詳しく考えてみよう。』

10月14日(金) 午前9時30分より、三好町役場西館402会議室に12名の参加者が集まり、第4回境川緑地基本計画ワークショップを開催しました。

はじめに、前回のおさらいとして、第3回ワークショップの様子をまとめた「境川緑地基本計画ワークショップだより第3号」の紹介が行われました。また、第3回に各班から出されたアイデアで、共通する内容をまとめた検討案についての説明と、今回から検討が可能となった用地の様子が写真で紹介されました。

次に、「緑地のプランを詳しく考えてみよう。」をテーマに、検討案と新たに三好町から検討可能な用地として提示のあった境川に接した公共用地(三好ヶ丘高架橋から上流左岸部の空地・川原橋下流左岸部の町営住宅に接した空地)について各班で意見交換が行われました。

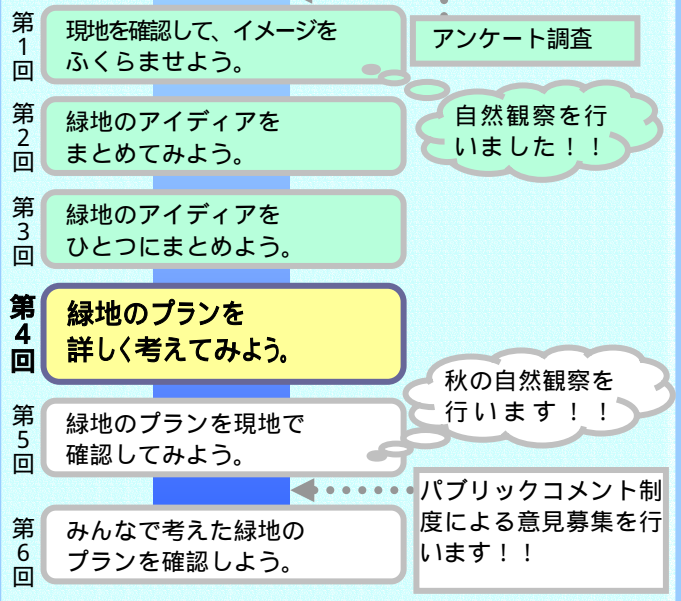


意見交換の様子

新たに追加された用地をどのように使っていくか、これまでに提案されたアイデアから何を採用するか、採用したアイデアをどこに整備していくか、などについて活発な話し合いが行われました。

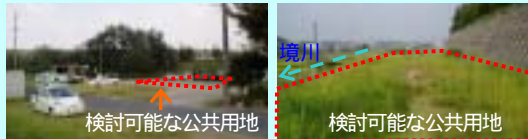
最後に、各班の代表者により意見交換の成果が発表され、各班の考えを全体で確認できました。

(ワークショップの全体の流れ)



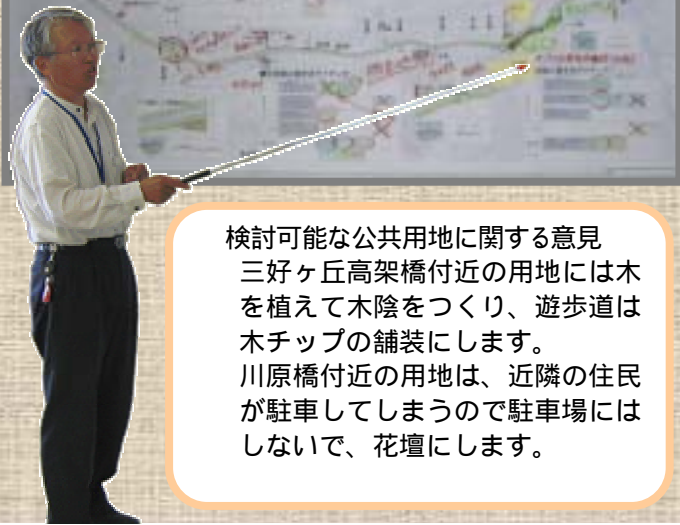
各班の共通意見をまとめた検討案

三好町から検討可能な用地として提示のあった境川に接した公共用地
川原橋下流左岸部の町営住宅に接した空地
三好ヶ丘高架橋から上流左岸部の空地



意見交換のまとめ(各班の代表者に発表していただきました。)

1班



検討可能な公共用地に関する意見
三好ヶ丘高架橋付近の用地には木を植えて木陰をつくり、遊歩道は木チップの舗装にします。
川原橋付近の用地は、近隣の住民が駐車してしまうので駐車場にはしないで、花壇にします。

計画地全体に関するアイデア

歩行者優先の道はカラーの舗装、自動車の交通量が多い道は黒の舗装といった形で色分けして、どこがウォーキングの道なのかわかるようにします。

緑に関するアイデア

上流部...井守橋までは動・植物が豊かなので、野鳥観察の重要なポイントとして動・植物を紹介する案内板を設けます。

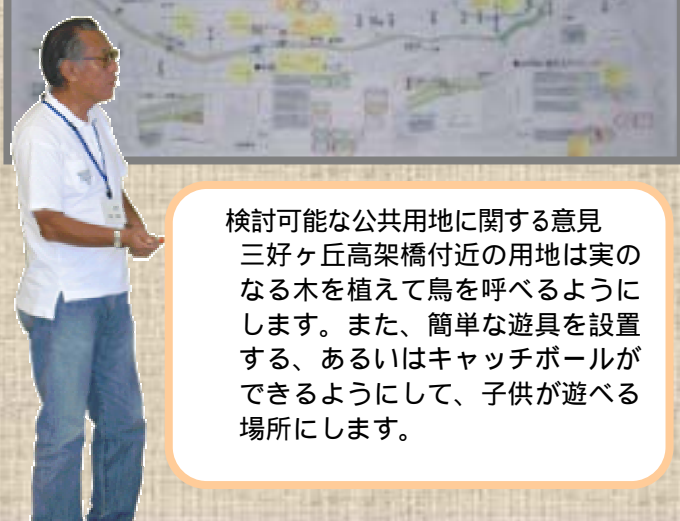
川に関するアイデア

上流部...上流部全体をビオトープと考えます。
下流部...愛宕橋付近で行われている魚とりのイベントを活用します。

道に関するアイデア

上流部...三好ヶ丘高架橋まで未舗装のままにします。
中流部...小石川合流部に橋はかけません
下流部...川原橋から下流の右岸側を自転車と歩行者の優先区間とします。

2班



検討可能な公共用地に関する意見
三好ヶ丘高架橋付近の用地は実なる木を植えて鳥を呼べるようにします。また、簡単な遊具を設置する、あるいはキャッチボールができるようにして、子供が遊べる場所にします。

計画地全体に関するアイデア

交通量が少ない道路を歩くための道にして、土の舗装と簡易な舗装を組み合わせる舗装にします。
歩いた距離がわかる距離表や四季折々の魚や鳥・樹木などの説明が載っている案内板を設置することで、年間を通してウォーキングが楽しめます。

緑に関するアイデア

上流部...草刈は、区長やボランティアなどが住民に働きかけて、継続的に行うようにします。

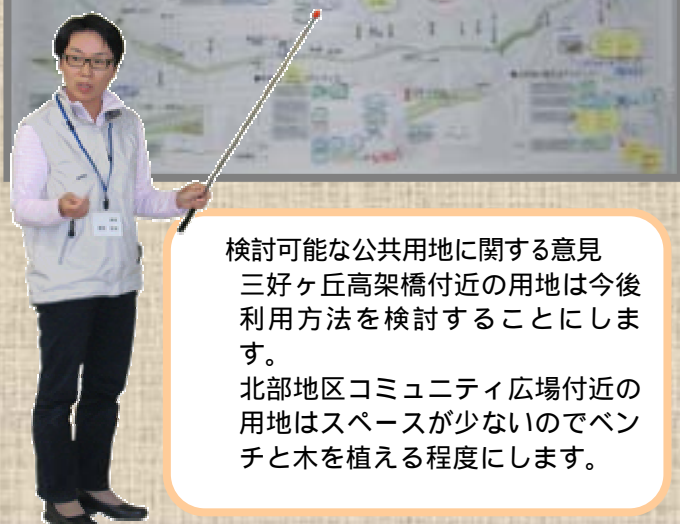
川に関するアイデア

中流部...コミュニティ広場の前に子供がもぐれるぐらいの水辺のスポットと階段を設けます。
下流部...川原橋と愛宕橋付近に水辺のスポットをつくります。

道に関するアイデア

中流部...人と自転車が通れる程度の流れ橋を小石川との合流部につくります。

3班



検討可能な公共用地に関する意見
三好ヶ丘高架橋付近の用地は今後利用方法を検討することになります。
北部地区コミュニティ広場付近の用地はスペースが少ないのでベンチと木を植える程度にします。

計画地全体に関するアイデア

歩行者は両側の道を歩きますが、片側は歩行者優先とします。

緑に関するアイデア

中流部...小石川の合流部にスペースがあれば木を植えて木陰をつくります。

川に関するアイデア

上流部...自然を残すことでビオトープの代わりにします。

道に関するアイデア

上流部...わだちを残しながら、自転車が走れるように土の舗装にします。
中流部...小石川の合流部に橋をかけてわたれるようにします。
下流部...交通量の多い橋の下に迂回路を作ること、技術的な問題であるので今後の検討課題にします。

各班の意見交換から出された、たくさんのアイデアの中から、代表的なものを紹介していただきました。